

公 示

日本聖公会東京教区第124（定期）教区会を下記のように招集します

教主降生2015年2月2日

日本聖公会東京教区  
教区会議長  
主教 アンデレ 大畑喜道

記

日 時 2015年3月21日（土・休）  
午前9時から午後5時まで

場 所 開会聖餐式 聖アンデレ主教座聖堂  
議 場 聖アンデレホール  
東京都港区芝公園3-6-18

書記を次のように任命いたします

司祭 バウロ 田光 信幸  
司祭 ナタナエル 池 星照

以上

◇2月の代禱・信施奉献先

場所：聖アンデレ主教座聖堂

▽「信教の自由」を抑圧され  
ている人々のため（8日）▽

お話し：岩田鐵夫氏（カトリック  
麹町聖イグナチオ教会信徒）

ハンセン病問題啓発の日

\*当日原発避難者用住宅の

（8日）▽全生園聖フランシ

長期延長に関する署名をお

ス聖エリザベス礼拝堂のため

願いたします。

▽ぶどうのいえのため▽いの

ちの電話の働きのため▽東京

▽下町G合同大斎始日礼拝

教区神学生のため（22日）

日時：2月18日（水）19時

◇東日本震災を憶えての礼拝

場所：葛飾茨十字教会  
説教：司祭 上田憲明

日時：2月15日（日）18時

▽山手G大斎静想会

日時：3月7日（土）13時半

日時：3月7日（土）10時

場所：小金井聖公会  
司式：主教 大畑喜道

場所：ナザレ修道院

説教：主教 五十嵐正司

参加費：1000円（弁当代）

補式：司祭 菅原裕治

持ち物：聖書

申込：3月1日までに、各

▽信徒奉事者講座

教会の山手グループ担当者

書簡

へ、山手グループ以外の方は

日時：2月17日（火）19時

2月28日（土）までに聖マ

場所：聖アンデレホール

ガレット教会（fax 3334-

講師：布川悦子氏

8461）までに申し込みく

参加費：500円

ださい。

当日の参加も可能です。

▽小金井聖公会創立75周年記

◆とこしえの平安

念礼拝・聖餐式

1月19日 横江美代子（99）

今週・来週の予定

2月15日～28日

- 15（日） 大斎節前主日  
モニカ会幹事会  
東日本大震災を憶えての聖餐式  
(聖アンデレ主教座聖堂)
- 16（月） 聖職養成委員会
- 17（火） 人権委員会
- 18（水） 大斎始日（灰の水曜日）
- 19（木） 財政委員会  
礼拝音楽委員会
- 20（金） 常置委員会  
主教座聖堂活動委員会
- 22（日） 大斎節第1主日
- 23（月） 教役者リトリート（～27日）
- 25（水） 資料保全委員会
- 28（土） 聖公会神学院卒業礼拝

三光

1月23日 櫻井美禰子 (100)

聖アンデレ

1月31日 増田 秀男 (79)

聖ルカ

2月5日 室井 りん (93)

聖アンデレ

2月7日 奥山 爽子 (86)

聖パウロ

2月8日 吉野 恵美 (92)

聖アンデレ

2月10日 大島 直美 (83)

聖ルカ

### ▽奉献先紹介

「聖フランシス聖エリザベス礼拝堂の今までとこれから」

この1月17日に87歳のSさんが逝去されました。終戦の頃、17歳で全生園に入園させられ70年間閉じ込められました。葬送式に親族は誰もおりませんでしたので、自治会が保護者になりました。

聖フランシス聖エリザベス礼拝堂の全信徒は91名でした

が、今は15人になりました。

毎主日の聖餐式は約10人程で

与っています。その内、当礼

拝堂の信徒は5人程で、大祝

日の礼拝には、介護人と一緒

に車椅子で3〜4人の方々が

加わり賑やかにあります。

1996年3月に、らい予防

法が廃止されましたが、90年

の長きに渡る悪法のためお骨に

なつても園を出るのが困難で園

内納骨堂に3千体以上が安置さ

れています。現在は、約200

名程の方々が平均年齢84〜85歳

になりました。嘗ては、病人で

あるにも拘わらず園内の仕事を

強制的に分担させられ自活させ

られました。5万坪ある園の一

角に、最近保育園ができました。

無らい県運動という国策によつ

て人間の尊厳を奪われた入園者

の方々のこれからのあり方が、

国の責任によつて問われます。

教会も同じように問われている

気がします。

チャプレン 司祭 井口 諭

「ぶどうのいえ」

東京聖テモテ教会では、

1993年3月の信徒総会

で「難病の子供と家族の滞在

施設」を創設することの合意

が得られ、1995年11月

に「聖テモテ愛の家」(ニック

ネーム「ぶどうのいえ」)が10

室開設された。当初は、教会

の一施設であったが、広く社

会から支援を戴くために、法

人格を取得することにした。

2000年4月には、「NPO

法人 ぶどうのいえ」として

認可された。さらに、10周年

の2005年5月に認定NP

O法人の認可を30数番目に受

けることが出来た。開設以来、

「第二の我が家」として滞在者

の方々に廉価な費用でご利用

戴いている。

10周年頃には5000人を

越える利用者があったが、現

在ではこのような施設が全国

に100以上出来、東京にも

多く設置されるようになった。

さらに医療も東京から地方へ

と充実するようになった。当

施設の利用者が多かった東京

大病院に隣接しマクドナル

ドハウスができたので、ここ

数年は3000人強の利用と

なっている。

運営は、経費の関係上、専

従の職員を置いていないが、

月から土曜日の10時〜17時に

各曜日毎のボランティアが

担っている。今秋に20周年を

迎えるが、無事故であること

が当施設の誇りである。

認定NPO法人 ぶどうのいえ

理事長 堀内 昭

\*本日「東京教区時報コミュニオン・大斎節号」発行